

**Anritsu**  
Advancing beyond

アンリツグループ  
**会社案内**

Company Profile



```
operation = "MIRROR_X";  
mirror_mod.use_x = True;  
mirror_mod.use_y = False;  
mirror_mod.use_z = False;  
operation = "MIRROR_Y";  
mirror_mod.use_x = False;  
mirror_mod.use_y = True;  
mirror_mod.use_z = False;  
operation = "MIRROR_Z";  
mirror_mod.use_x = False;  
mirror_mod.use_y = False;  
mirror_mod.use_z = True;
```

# 攻めの姿勢で、新しい領域を開拓。 持続可能な未来に向けて。

アンリツは、1895年創業という長い歴史をもつ会社です。その歩みの中で、アンリツは、常に最先端技術を追い求めるパイオニアであり続け、「はかる」技術をコアコンピタンスとして、通信分野と食品・医薬品分野を中心に支えてきました。



通信分野においては、5Gなどの先端テクノロジーを使ったサービスが広がっています。たとえばテレワークでは同僚や取引先とのコミュニケーションをよりスムーズで確実に、介護の見守りサービスなどでは遠方にいる家族との絆をより強くするなど、アンリツの「はかる」技術は、人と人とのつながりをより豊かに、より強固にするお手伝いをしています。

また、食品分野においては、コンビニなどのお弁当に異物が混入していないか、入れ忘れた食材がないか、医薬品分野では、カプセルの中に規定量の薬品が入っているかなどを品質検査機がチェックし、食品ロスの削減や医薬品の信頼性向上に貢献しています。

アンリツは、2021年4月に刷新した経営ビジョンのもと、攻めの姿勢で従来の「はかる」を超えた新しい領域を果敢に開拓し、新たな事業の柱を成長させていきます。そして、グローバルな社会的課題の解決に貢献する企業として、皆さまとともに持続可能な未来に向けて進んでまいります。

代表取締役 社長 グループCEO 濱田 宏一



人と人とのつながりをより豊かに、より強固に



食品ロスの削減や医薬品の信頼性向上に



## 企業理念

アンリツは、創業以来変わらぬ姿勢で  
はぐくみ続けてきた経営理念の下、  
2021年4月に経営ビジョンを  
刷新しました。  
これからのアンリツに  
ご期待ください。



アンリツの  
会社紹介ビデオは  
こちらから

# Anritsu

### 経営理念

「誠と和と意欲」をもって、「オリジナル&ハイレベル」な  
商品とサービスを提供し、安全・安心で豊かな  
グローバル社会の発展に貢献する

### 経営ビジョン

「はかる」を超える。限界を超える。共に持続可能な未来へ。

### 経営方針

1. 克己心を持ち、「誠実」な取り組みにより人も組織も“日々是進化”を遂げる
2. 内外に敵を作らず協力関係を育み、「和」の精神で難題を解決する
3. 進取の気性に富み、ブレイクスルーを生み出す「意欲」を持つ
4. ステークホルダーと共に人と地球にやさしい未来をつくり続ける「志」を持つ

## ブランドステートメント

# Advancing beyond

このブランドステートメントには、当社のコンピテンシーである「はかる」を極めていくとともに、内外の異なる発想や技術をさらに掛け合わせて、従来の「はかる」を超えた価値や新領域を開拓していくことで次の事業の柱を成長させ、攻めの姿勢でこれまでのアンリツの限界を超え、関係するあらゆる人々とともに持続可能で魅力的な未来を次世代につないでいこうという経営ビジョンの強い思いが込められています。

## 経営ビジョンに込めた想い

### 「はかる」を超える。

アンリツは、「はかる」を極めていくと同時に、外部の異なる発想や技術をさらに掛け合わせ、従来の「はかる」を超えた、更に高い価値や新領域を創造していく。

### 限界を超える。

社員一人ひとりの情熱と挑戦で、自らの殻を打ち破り技術だけでなく、組織のあらゆる場面でブレイクスルーを生み出し、事業のこれまでの限界を超えて、アンリツは変貌し続けていく。

### 共に持続可能な未来へ。

これからのアンリツは、持続可能で魅力的な未来を次世代につなぐため、社員、お客さま、そして関係するあらゆる人々と共に、社会課題の解決に果敢に挑んでいく。

## サステナビリティ方針

私たちは「誠と和と意欲」をもってグローバル社会の持続可能な未来づくりに貢献することを通じて、企業価値の向上を目指します。

1. 長期ビジョンのもと事業活動を通じて、安全・安心で豊かなグローバル社会の発展に貢献します。
2. 気候変動などの環境問題へ積極的に取り組み、人と地球にやさしい未来づくりに貢献します。
3. すべての人の人権を尊重し、多様な人財とともに個々人が成長し、健康で働きがいのある職場づくりに努めます。
4. 高い倫理観と強い責任感をもって公正で誠実な活動を行い、経営の透明性を維持して社会の信頼と期待に応える企業となります。
5. ステークホルダーとのコミュニケーションを重視し、協力関係を育み、社会課題の解決に果敢に挑んでいきます。

## 事業を通じて解決する社会課題

### アンリツグループの事業全体

安全・安心なインフラを整備し、持続可能な社会の建設につながる産業の創造とイノベーションの促進に貢献する



### 通信計測事業

- 強靱なネットワークインフラ整備



### PQA事業

- 食品ロスの低減
- 品質保証



### 環境計測事業

- 強靱なインフラ構築
- 自然災害の防災/減災



### センシング&デバイス事業

- 強靱なインフラ構築
- 健康的な生活の確保



## 社会の要請に応える課題 (ESG)

### Environment

持続可能な消費と生産の企業活動で持続可能な社会づくりに貢献する

- 太陽光自家発電比率の向上
- CO<sub>2</sub>排出量(エネルギー使用量)/水使用量の削減
- 高品質で環境に配慮した製品の開発/製造
- 環境負荷を低減するSCM



### Social

多様な人財とともに、個々人が成長し働きがいのある職場づくりに貢献する

- 人権と多様性の尊重
- 人材育成
- 労働安全衛生
- 人権に配慮したSCM



### Governance

透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定とリスクマネジメントで誠実な企業活動を行う

- コーポレートガバナンス
- コンプライアンスの定着
- リスクマネジメントの推進



コミュニケーションの推進による共有価値の創造

すべてのステークホルダーとともに協働して共有価値の創造に貢献する

■ ステークホルダーへの情報提供とコミュニケーション



世界各国のお客さまとともに、5Gなどの最新通信技術を基盤とする  
便利で快適なIoT社会の実現に貢献しています。

## 光ファイバーの工事・点検に



## コアネットワーク



アクセスマスタ  
MT9085シリーズ

## メトロ



## ネットワークのモニタリングに eoMind/eoSight



## 基地局の建設・保守に



フィールドマスタプロ™  
MS2090A

## シグナリングテスト MD8475B



## オートモーティブ試験に



## 車載レーダーなどの開発に



スペクトラムアナライザ/  
シグナルアナライザ  
MS2830A/MS2840A

クラウド、データセンタの高速化・効率化に



ネットワークマスタプロ  
MT1000A



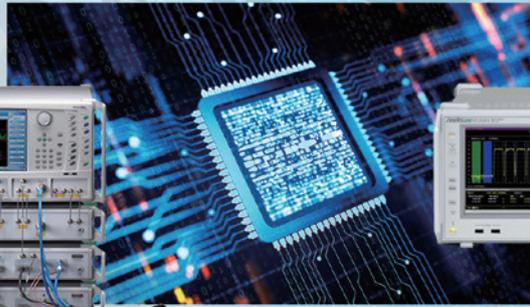
シグナルクオリティアナライザ-R  
MP1900A



BERTWave  
MP2100B

## ネットワーク

電子部品などの開発/生産に



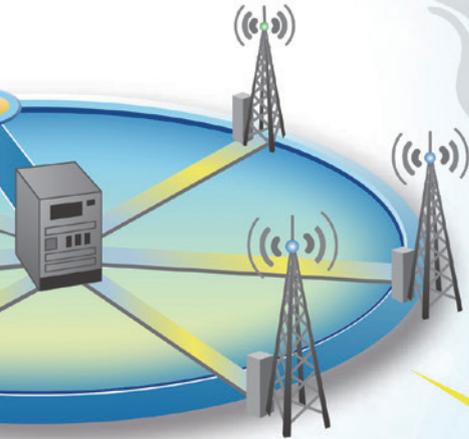
スペクトラムアナライザ/  
シグナルアナライザ  
MS269xAシリーズ



広帯域ベクトルネットワークアナライザ  
ME7838A/D/E



スペクトラムアナライザ/  
シグナルアナライザ  
MS2850A



## ホール/バックホール

スマホ、通信デバイスの開発に



ラジオコミュニケーション  
テストステーション  
MT8000A

生産ラインでの高速試験に



ユニバーサル  
ワイヤレステストセット  
MT8870A

規格適合・事業者受入試験に



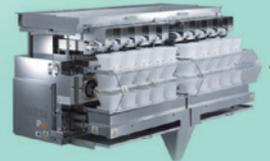
New Radio  
RFコンフォーマンステストシステム  
ME7873NR

# 食品・医薬品の安全と安心を見守る

## PQA事業

(プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業)

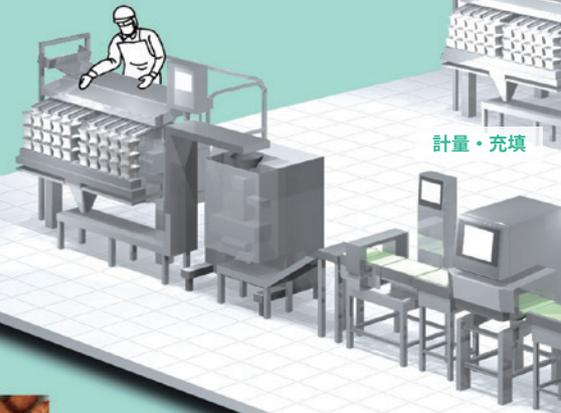
お客さまの製造現場のさまざまな課題を解決する品質保証ソリューションをグローバルに提供し、食品・医薬品の安全と安心に貢献しています。



自動電子計量機

総合品質管理・制御システム

QUICCA



計量・充填

被検査物の例



スナック菓子

ソーセージ



肉

カット野菜

現場での課題例

- ・異物の混入
- ・内容量のバラつき
- ・割れ・欠け
- ・包装(封止)不良
- ・印字ミス・カスレ

# 持続可能な社会の実現のために

## 環境計測事業

信頼性の高い情報通信ソリューションやローカル5Gの導入・運用支援、EVや電池の評価ソリューションの提供を通して、強靱な社会インフラの構築、新たなデジタル社会の変革、安全・安心で快適なカーボンニュートラル社会の実現に貢献します。



### 社会インフラのレジリエンス向上

インフラの監視業務高度化・老朽化対策  
防災・減災、スマートシティ社会実装

### 産業のデジタル化推進

ローカル5Gの導入・運用  
業務の省人化と生産性向上

### カーボンニュートラルの促進

EV・電池の普及  
再生可能エネルギー利用拡大



帯域制御、遠隔監視システム、  
映像情報システム



ローカル5G導入支援  
産業用計測機器



EVパワートレインのエミュレーション、  
バッテリー充放電試験、  
双方向直流電源



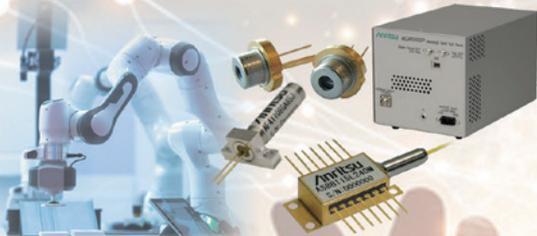
## 通信や光センシングの中核を担う

## センシング&デバイス事業

光・超高速電子デバイスの開発・製造と、その利活用技術の開拓により、通信をはじめ、医療、産業、環境、精密計測などの幅広い分野に貢献しています。

### 産業用光センシング

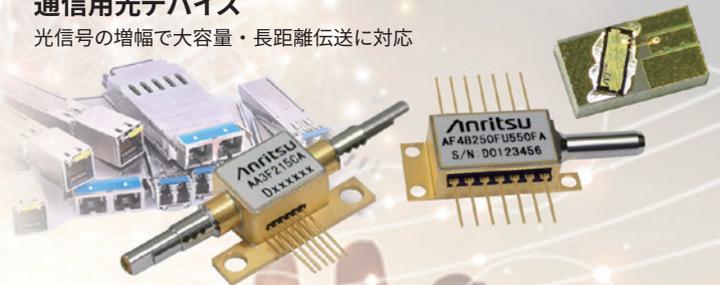
各種産業用途に最適な光源を提供



SLD、波長掃引光源、DFB-LD (分布帰還型レーザー)

### 通信用光デバイス

光信号の増幅で大容量・長距離伝送に対応



Pump LD、SOA (半導体光増幅器)、Gain Chip

### 医療用光センシング

網膜断面の観測や眼軸長測定に最適な光源を提供



SLD、波長掃引光源

### 通信用電子デバイス

通信の進化を支えるドライバ、アンプを提供



ドライバ/アンプモジュール、高速電子モジュールほか

# Anritsu Value History since 1895

## 有線通信に強み

### 1895 創業

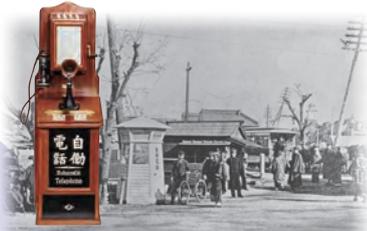
明治28年(1895年)  
石杉社設立(石黒慶三郎)



石杉社の広告

### 1908

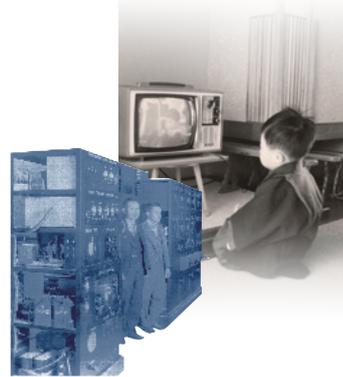
明治41年(1908年)  
共立電機電線株式会社設立  
(阿部電線製作所と合併)



日本の有線通信の先駆者となる  
(自動電話機の製造)

### 1933

日本初のテレビジョン放送機の開発、製造



### 1953

公衆電話機の量産開始



料金前納式公衆電話機

### 1931 安立電気株式会社設立

共立電機株式会社と安中電機製作所が合併



安立電気株式会社  
Anritsu Electric Co., Ltd.



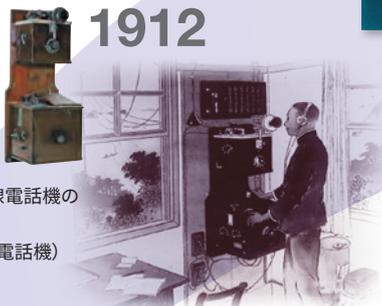
### 1954

計測事業の先駆けとなる  
マイクロ波回線用測定器開発



### 1912

世界初の無線電話機の実用化を担う  
(TYK式無線電話機)



## 無線通信に強み

### 1900

明治33年(1900年)  
安中電機製作所設立(安中常次郎)



安中電機製作所の従業員

### 1939

磁気録音機(交流バイアス方式)開発  
後のテープレコーダーの中核技術となった



磁気録音機を利用したタイプ業務

アンリツの歴史は、「誠と和と意欲」を経営信条として育んできた「先進性と適応力」、そしてその根底にある「信頼性」を生んできた「変革と挑戦の歴史」です。アンリツは、社会と顧客のニーズを汲み取った元祖・草分け的な数々の商品を生み出し、社会の発展に貢献してきました。これからも、その変革力を活かしてグローバル社会が要請する課題解決に挑戦してまいります。

そして現在

**Anritsu**  
Advancing beyond

**1985**

アンリツ株式会社に社名変更



**2019**

5GのプロトコルコンFORMANCEテストおよびRFコンFORMANCEテストで業界初のGCF認証を取得



**2018**

世界初の3GPP規格準拠の5Gチップセット・端末検証用テスト



**1993**

デジタル移動無線用測定器をシリーズ化



**2001**

W-CDMA(3G)の端末・チップセット開発市場を席巻したW-CDMAシグナリングテスト



**2020**

超高速通信測定技術を深化させた400Gイーサネット用ハンドヘルド測定器

モバイルのアンリツ

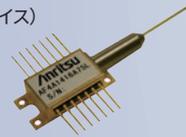
**1981**

光通信向け測定器(世界初の光パルス試験器OTDR)



**1990**

光増幅器用励起光源(光デバイス)



**2000**

高速大容量光デジタル通信市場向けのSONET/SDH/PDH/ATMアナライザ

光・デジタルのアンリツ



**1964**

PQA事業の先駆けとなる重量選別機



**1991**

磁界の性質を利用して異物を検査する金属検出機

食品の安全と安心のアンリツ



**2014**

異物検出や形状不良、数量不足の検査が可能なX線検査機

アンリツM&Aの歴史



**1990年**

ウィルトロン社(米国カリフォルニア州)  
・海外における販売、開発、製造の拠点を統合  
グローバルにビジネスを展開する強固な基盤を構築



**2005年**

ネットテスト社(デンマーク)  
・サービスマネジメント事業を獲得  
・ネットワークの品質保証まで含めたトータルソリューションの提供を実現



**2016年**

アジマス社(米国マサチューセッツ州)  
・4~5Gに不可欠なフェージング技術を獲得  
・OTAなどのキーソリューションを構成可能に



**2022年**

高砂製作所  
・大容量エネルギー制御技術獲得

# アンリツのグローバル拠点





**アンリツ株式会社**  
(神奈川県厚木市)  
国内グループ会社は次ページで掲載



**Anritsu Company**  
**Anritsu Americas Sales Company**  
(Morgan Hill, United States)



**Anritsu Ltd.**  
(Luton, United Kingdom)



**Anritsu Infivis (THAILAND) Co., Ltd.**  
(Panthong Chonburi, Thailand)



## 会社概要



### アンリツ株式会社

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-223-1111

創業 1895年(明治28年)  
資本金 191億89百万円(2022年3月31日現在)  
売上高 1,053億87百万円(2022年3月期:連結)  
従業員数 4,168名(2022年3月31日現在:連結)

#### 役員

代表取締役 社長 グループCEO	濱田 宏一
取締役	窪田 顕文
取締役	新美 眞澄
取締役	島 岳史
取締役(社外)	青木 和義
取締役(社外)	正村 達郎
取締役(監査等委員 社外)	五十嵐 則夫
取締役(監査等委員 社外)	上田 望美
取締役(監査等委員 社外)	青柳 淳一
取締役(監査等委員)	脇永 徹

### ■国内グループ会社

#### 東北アンリツ株式会社

〒963-8824 福島県郡山市字道場301番地  
TEL 024-956-2112

#### アンリツカスタマーサポート株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6688

#### アンリツインフィビス株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6700

#### 株式会社高砂製作所

〒213-8558 神奈川県川崎市高津区溝口1-24-16  
TEL 044-833-2431

#### アンリツデバイス株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6630

#### アンリツ興産株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6736

#### アンリツ不動産株式会社

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6500

#### 株式会社ハビスマ

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6529

#### ATテクマック株式会社

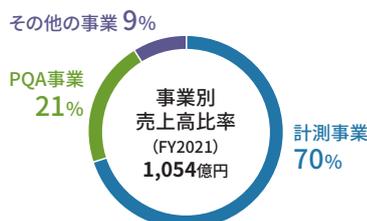
〒254-0012 神奈川県平塚市大神3461番地4  
TEL 0463-51-4111

#### AK Radio Design株式会社(関連会社)

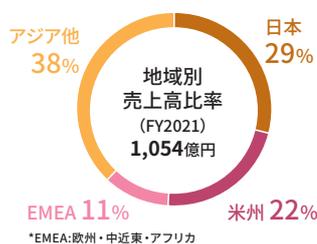
〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
TEL 046-296-6527

## 売上高比率 2022年3月期:連結

### 事業別



### 地域別



アンリツ株式会社  
〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1 TEL 046-223-1111 (代表)

厚木  
〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5  
通信計測：TEL 046-296-1208

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1  
計測サポートセンター：TEL 0120-827-221/046-296-6640  
計測器校正・修理：TEL 0120-214-012/046-296-6688  
EMC・HALT・振動試験：TEL 0120-214-012/046-296-6688  
PQA：TEL 046-296-6722  
環境計測：TEL 046-296-6523

蒲田  
〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア  
PQA：TEL 03-6715-8789

札幌  
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西5-8 昭和ビル  
PQA：TEL 011-231-6201

仙台  
〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 SS30 15階  
通信計測：TEL 022-266-6134  
環境計測：TEL 022-266-6130

〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女2-11-2  
PQA：TEL 022-772-6685

名古屋  
〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19  
住友生命名古屋ビル3階  
通信計測：TEL 052-582-7281

〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社1-1802 ST-BASE上社1F  
PQA：TEL 052-774-7440

大阪  
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101 大同生命江坂ビル  
通信計測：TEL 06-6338-2800  
環境計測：TEL 06-6338-2900

〒532-0005 大阪府大阪市淀川区三国本町1-10-31  
PQA：TEL 06-6391-5202

福岡  
〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田1-8-28 ツインスクエア  
通信計測：TEL 092-471-7656  
環境計測：TEL 092-471-7655

〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵2-11-30  
PQA：TEL 092-471-7666

営業関係フリーダイヤル  
通信計測：0120-133-099 PQA：0120-737-229

2022年4月1日現在



**Anritsu**

アンリツ株式会社

〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1

TEL: 046-223-1111 <https://www.anritsu.com>

発行: 2022年8月